

令和2年度第1回「知事と一緒に生き生きトーク」発言要旨

- 1 テーマ：地域の魅力について考える
- 2 日 時：令和2年7月16日（木）14：00～
- 3 場 所：新庄宿 須貝邸（新庄村1144-1）
- 4 参加者：中山間地域で地域活動に取り組む移住者、起業家、就農者など5名

5 知事挨拶

地域で活躍されている皆様から、ご自身の体験を踏まえて、この地域の魅力やご自身が取り組んでいること、改善した方がよいと思われることなどお聞きしたい。

6 発言内容等

【自己紹介・地域で行っている活動について】

- ・津山市出身。大学生の時に、コーヒーを自宅で淹れている友人に出会ったことでコーヒーに興味を持ち、自家焙煎を始めた。地元の津山で店を始め、現在は、新庄村で販売をしている。
- ・東京都出身。全国を回った際、新庄村に興味を持ち、3年前に新庄村の地域おこし協力隊員になった。地域おこし協力隊員としての活動は令和2年6月に終了したが、引き続き新庄村に残り、役場の人たちとともに村の将来について考えながら活動していきたいと思っている。
- ・新庄村出身。銀行に就職したが、地元に残り入れがあり、Uターンした。無農薬にこだわる農業のほか、味噌づくりなどの活動もしている。
- ・津山市から真庭市に引っ越した。子育てが一段落したときに、子育てをしていたときの大変さを振り返り、子育て中のお母さんたちにリフレッシュできる場を提供したいと思い、お菓子教室を始めた。現在では、年に数回、イベントの企画などもしている。
- ・まにわブライダルプロジェクトに参加し、地域でのオリジナル結婚式をプロデュースしている。蒜山高原や湯原温泉など、真庭市内各地での結婚式を提案し、これまで約30組の結婚式をプロデュースした。

【活動の中で見つけた地域の魅力】

- ・美味しいコーヒーを淹れたいという思いから、水の重要性に気付き、県内の色々な場所の水を試した結果、新庄村の水の美味しさに魅了されて移住した。自分の仕事を生かして水の大切さも広く伝えたい。
- ・新庄村では、流れる水の音が日常的に聞こえるので気持ちが癒やされる。星

も、どれがどの星か分からないほどたくさん見える。村の人からしたら当たり前のことだが、都市部では当たり前ではない。

- ・微生物を活性化して水をきれいにし、農業に活用する事業に取り組んでいる。生活排水などが水を汚しているの、農業の面から取り組むだけでなく、普段の生活の面からも水を大切にすることを考えていく必要がある。
- ・久世に住んで、地域の中学生在が挨拶をしてくれることに驚いた。人柄が良く、人と人とのつながりが素敵な場所。このような地域だからこそできるイベントを企画し、地域に貢献したい。
- ・真庭地域には観光地や歴史的施設などがあり、色々な事業者も揃っている。地域でプロデュースした結婚式ができるということを思い立ち、それを形にしていく活動を頑張りたい。

【地域の課題解決のための提言】

- ・地域で結婚式をする場合の補助金などを創設すると、もっと各地域での結婚が進むのではないかな。
- ・新庄村には移住希望者が住む家がない。移住希望者と家とをつなぐ支援のネットワークが各市町村でつながっていない。また、一旦、移住すると、そのまま住み続けなければならないというプレッシャーもある。都市部からの移住者に対して、他地域へのさらなる移住も支援したり、空き家に関する情報を市町村間でつないだりできればよいと思う。
- ・農業・林業が儲からないと思われている中、ロールモデルとなって農業・林業を振興したい。

7 知事まとめ

- ・本日は元気になる話が色々と聞けた。
- ・それぞれの地域を盛り上げてくれている皆さんには、ぜひ今後も頑張っていることを褒めたい。
- ・県としても様々な取組を進めていきたい。